

飯倉駅前が始まった生涯活躍のまちづくり

6月号から10月号までは、飯倉駅前の拠点施設の紹介をしながら、予定しているまちづくりのお話をさせていただきました。今月号からは、匝瑳市を住みよいまちにしていくために、住民がわがまちの暮らしをどのように感じているのかを探り、これからのまちづくりを考えていきます。 ※CCRC=Continuing Care Retirement Community

噂の「そうさ音頭」。匝瑳のまちを謳いあげます。

詩/曲 九十九 弦

オイラが育ったこの街は 植木が日本一の街
海とミドリに囲まれた 心あったかな 愛の街
アタイが育ったこの街は 祭りが自慢の粋な街
みんなうかれて担ぎ出す お祭り大好き 夢の街
そうさ それ そうさ 心あったかな 愛の街
そうさ そうさ お祭り大好き 夢の街
そうさの名物知ってるかい？ 飯高檀林 赤ピーマン
黄門桜に 大浦ごぼう 祇園祭に ちいたけお
そうさの海を知ってるかい？
堀川浜 野手浜 吉崎浜
そうさの山に手を繋ぎ あなたと行きたい 天神山へ
そうさ それ そうさ 歴史と名所に囲まれた
そうさ そうさ 自然あふれる 豊かな街
生まれ育ったこの街は 夢と希望に輝いて
日本一の街つろう みんなが主役で 描く街
そうさは楽しい街だから 父ちゃん 母ちゃん
おじいちゃん ばあちゃん 子供も手を繋ぐ
固い絆の 笑顔の街
そうさ それ そうさ みんなが主役で 描く街
そうさ そうさ みんなでつくる 笑顔の街
そうさ それ そうさ 心あったかな 愛の街
そうさ そうさ みんな大好き 夢の街

○ 匝瑳のことがとてもよく表現された詞ですね。植木、海、緑、暖かい心、愛、祭り、夢、飯高檀林、赤ピーマン、黄門桜、大浦ごぼう、祇園祭、ちいたけお、堀川浜・・・天神山、希望、絆、笑顔。

○ 右インタビューに登場している柏熊綾さんもメンバーである「つくも99スペシャル」（女性3人グループ）が歌っています（右の写真）。作詞、作曲は特別養護老人ホームの介護士の方です。

匝瑳ってこんなまちです。まちの人に聞いてみました。須賀地区(高野)の柏熊綾さんです。

くよっぺ祭りで熱唱する柏熊さん(中央) >



◇ 好きな食物：干芋、練物。◇ 趣味：歌うこと。

◇ 好きな言葉：夢。◇ 職業：介護士。

Q. 匝瑳市には何年くらい住んでいますか？

A. 33年です。

Q. 匝瑳市を離れたことは？

A. 住所は変更せずに、福祉専門学校で勉強するために2年間離れて暮らしたことがあります。父の通勤と兄の通学にも好都合だったので、母も一緒に家族全員で暮らしていました。匝瑳のまちが好きなので、匝瑳市を離れるなんて考えたこともありません。今は、地元の方と結婚し、二人目の子どももでき幸せです。

Q. 匝瑳市の好きなところ、自慢できるところは？

A. 自然が豊かで信頼できる友達がいること。親類、近所のおじさん、おばさんなどとも気さくな付き合いができ、子育てしやすいこと。時間がゆったりと流れており、里山、田畑、海が身近にあること。気候も温暖で安定しており、災害も比較的少ないこと。危険が少なく治安が良いこと。道路渋滞がないこと。匝瑳のお米はうまいこと。都会の生活では大切にされず損なわれてしまう「生活の質」の豊かさが守られています。

Q. 「暮らしにくいところは？」

A. 電車での移動は不便ですが、他に不便を感じたことはありません。これからの子どもの成長が楽しみです。

匠瑛ってこんなまちです。 栄地区(堀川)に移住してきた鈴木義明さんに聞いてみました。

◇ 好きな食物：マグロの刺身。 ◇ 趣味：D I Y (日曜大工) と畑仕事 (たくさんの野菜づくり)。

◇ 好きな言葉：一生懸命。 ◇ 職業：飲食店 (ハンバーガーなど色々) と貸し別荘を個人経営。

Q. 匠瑛市には何年くらい住んでいますか？

A. 10年くらいです。

Q. 匠瑛市に来る前はどこにお住まいでしたか？

A. 埼玉です。20歳から10年近くサーフィンをやり、毎週通っていました。田舎に引っ越したかったので、やってた仕事を知人に任せて移住することにしました。新潟県など他の土地も色々調べて温暖で気温差が一番少なく、身体が楽な場所に決めました。

Q. 匠瑛市の好きなところ、自慢できるところは？

A. 空気がうまく生活音も優しく静かです。浜から見る朝陽が最高。サーファーがゴミ拾いをしているので海岸にはゴミが落ちていません。家を買ったら畑ができるような土地が付いてきます。浜で釣りができ、アジ、石持、ヒラメ、舌平目、クロダイ、ワタリガニ、イワシなどが釣れます。一年中気候がよく過ごしやすいので住み心地が最高です。野菜、魚の他、地産の肉類、お米も美味しいです。生モツもあります。田園風景もいいですね。それから、移住するのに匠瑛市では「移住サポート制度・助成金」の支援があります。転入者マイホーム取得奨励金、空き店舗活用支援事業補助金、農業後継者新規就農支援助成金、子ども医療費の無料化など、住宅・創業・子育てへの支援は助かりますね。言葉使いは悪い人もいるけど泥棒とか事件が非常に少ないです。この辺のひとはみんな親戚みたいな感じです。

Q. 「暮らしにくいところは？」

A. 交通の便が良くないので車がないと買い物不便ですね。バスの本数が増えればいいのですが。

＜堀川浜から見る朝陽＞



匠瑛ってスローライフの まちみたい…

- 今回は、生まれも育ちも匠瑛で子育てしながら特養ではたらく女性と、埼玉県ふじみ野市から移住し飲食店などを創業された男性がインタビューに応じてくれました。次回は、この方たちが紹介してくれた方に登場していただく予定です (この住民インタビューはリレー形式で行う予定です)。それにしても、お二人の匠瑛に対する印象はほぼ同じですね。
- スローライフは、「ゆっくり、ゆったり、豊かに」をスローガンに故・筑紫哲也さんなどが中心になって始めた運動ですが、ファストフードではなく伝統的な食文化を評価し、効率と利潤追求を優先し競争に打ち勝つことを強いる社会に対して、生活様式やまちづくりの在り方を見直そうとしました。匠瑛への移住促進、飯倉駅前のまちづくりにも通じるものがあるように感じます。
- スローライフは、道草を食っても大丈夫。緩急自在の暮らし方です。

隠れ家 すずめ (ハンバーガー、貸別荘)

＜鈴木さんご夫婦 (お店の前で)＞



ちょっとびっくりエピソード！

10年前、堀川に引っ越してきて間もなくのことでした。朝の4時頃、何か動物がいるような気がしたので目を開けてみると、小さな顔をした婆さんが枕元に立っていたのです。鈴木さんは、驚いて口が開いたまま金縛りにあいしばらく動けなくなってしまいました。すると、婆さんは寝床にまで入ってきて「おい、朝だよ」と耳元でささやいたということです。このお婆さんは近所の方で、一人で寝ている鈴木さんが心配になって起こしに来たのだそうです。幻覚ではありません。

九十九里ホームは、匠瑛市から地域再生推進法人に指定されました。お気軽にご意見をお寄せください。

お問い合わせ先。 ☎ 0479(72)1400(代表) E-mail: sw99home.machidukuri@axel.ocn.ne.jp

社会福祉法人 九十九里ホーム 法人本部/飯倉駅前まちづくり事務局/庄村まで。